

大会運営における新型コロナウイルス感染防止対策

- 大会関係者（連盟役員・運営当番クラブ）について
 - ◆ 全スタッフの検温を実施し、体調の確認を行う。
 - ◆ 常時マスクと手袋を着用する。
- 競技参加者
 - ◆ 「大会運営における新型コロナウイルス感染防止対策」をよく理解し、大会当日の受付時に「新型コロナウイルス感染リスクに関する健康チェック表及び同意書」に署名し、提出する。
 - ◆ 大会運営・新型コロナウイルス感染防止対策に関する大会関係者からの指示に従う。
 - ◆ 試合中以外では常時マスクを着用する。
- 式典
 - ◆ 開会式は行うが、アリーナに集合せずにアリーナ・観覧席にて十分なソーシャル・ディスタンスを取り行う。
- 会場
 - ◆ ドアは常時開放する。
 - ◆ 消毒剤を常設し、入場の際の手指消毒を徹底する。
 - ◆ 試合の選手、待機選手、大会関係者以外のアリーナへの入場は認めない。
 - ◆ 組合せ表やタイムテーブルの掲示はしない。
 - ◆ トイレ（ドアノブ）の消毒をこまめに行う。
 - ◆ シャワー券は販売しない。施設のシャワーは使用しない。
- 大会本部
 - ◆ アリーナ入口の第1 2コートに設営する。
 - ◆ 長テーブル・椅子は密を避けるように配置し、適切な運営スペースを確保する。
 - ◆ 飛沫防止シートを設置する。
 - ◆ 筆記用具やクリップボードは返却毎に消毒を行う。
- 競技エリア
 - ◆ 選手が使用するバスケットは設置せず、各自バッグの中に飲み物を収容する。
 - ◆ コートのモップ掛けは試合終了後に選手が行う。
 - ◆ 審判台は使用せず、立ち審判で行う。
 - ◆ 線審席に消毒剤を常設し、試合終了後に線審が線審席を消毒する。
 - ◆ 線審はイン・アウトのジェスチャーをし、コールはしない。
 - ◆ 試合前後の握手はしない。
- 観覧席
 - ◆ 大会参加者以外の入場を認めない。
 - ◆ 十分なソーシャル・ディスタンスを確保する。
 - ◆ 常時マスクを着用する。
 - ◆ 応援は拍手のみとし、声援は認めない。
 - ◆ 感染症拡大防止の観点からゴミは各自持ち帰り自宅で処分する。